11/30 神戸新聞 朝刊
わかばまち面

西宮の絵本作家ありまさん

CG原画、下書き展示

武庫川女大

西宮市在住の絵本作家ありま三なこさん（29）が母校、武庫川女子大学（同市）付属図書館で巡回展を開いている。今春、テレビ局や出版社などが主催する「be絵本大賞」を受賞した作品「ウォールズ」の原画など60点が並ぶ。12月17日まで。

ありまさんは愛媛県宇和島市出身で、武庫川女子大で空間設計などを学んだ。その後絵本作家を志し、これまでにウォールズなど、自費出版作品を含め計3作を発表している。「ウォールズ」は、「壁」の回りに多くの動物がやってきて、それぞれが壁について語り合う穏やかな作品。受賞を記念した巡回展は、7月に宇和島でも開かれている。

図書館の一角に設けられた会場には、同作品のコンピューターグラフィックス（CG）原画や、制作段階の手書きの絵、大学の卒業制作で作った飛び出す絵本など展示している。

展示作品の前で、来場者と話すありま三なこさん（右）＝西宮市池開町

ありまさんは「育った場所で、恩返しの展覧会を開けてうれしい。ウォールズは少し哲学的な内容。大人も子どもも作品に触れて、何かを感じてほしい」と話している。

午前8時半～午後9時半。日曜など休館（詳細はホームページで）。無料。12月3、6日には、ありまさんによるライブペイントとグッズ販売がある。同大学付属図書館☎0798・45・3593（川崎さん）

（吹田　仲）